

入善町立入善小学校

〈育てたい子供像〉
なかよくする子
進んで学ぶ子
やりぬく子

学校だより



平成27年度 2月5日

2月(如月) ^{きさらぎ}に入りました

今年度のまとめに向けて加速を!

学校長 宮崎新悟

立春が過ぎました。3学期に入って1か月。子供たちは毎日楽しく充実した学校生活を送っています。

5年生は1月21日(木)から22日(金)まで、山野スポーツセンター並びに立山山麓スキー場(らいちょうバレーエリア)にて、1泊2日のスキー宿泊学習を行いました。今シーズンは暖冬でゲレンデに雪が少なく、心配していましたが、前日からの降雪によりゲレンデには新雪が積もり、最高のコンディションとなりました。スキースクールのインストラクターの指導のもと、2日間みっちり練習したおかげで、見る見るうちに技術が上達しました。また、初日の夜は恒例となっている夜の学習を行いました。充実した2日間を過ごし、最高学年への意識を高めました。

6年生は1月29日(金)に糸魚川シーサイドバレースキー場にてスキー学習会を行いました。雪が舞う荒天でしたが、誰一人弱音を吐くことなく、入善町スキー協会指導員8名の指導のもと、充実した学習会を行うことができました。

今年度も残すところ約2か月。その間、実際に登校する日は約30日間。各学年で学ぶべき内容を確実に身に付けることができるよう、日々の学習指導の充実に向けて、教職員一同、精一杯頑張りたいと思っています。

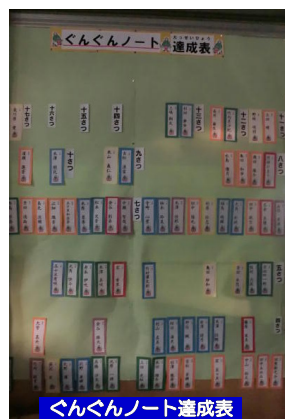
さて、気がかりなことに、今週初めから本校にも2年生を中心にインフルエンザに罹患する子供が始めました。学校ではマスクの着用に加え、うがいや手洗い、換気などに十分配慮していますが、罹患者は少しずつ増えています。ご家庭におかれましても、十分な睡眠やバランスの取れた食事をとるとともに、うがいや手洗いをしっかり行い、インフルエンザに備えていただきますようお願いいたします。また、降雪・積雪時における登下校の安全についても、引き続きご指導をお願いいたします。



5年生 スキー宿泊学習



スキー宿泊
恒例の夜の学習



“ぐんぐんノート”4冊以上の達成者、81名! 家庭学習への意識が高まっています

1月に実施しました個別懇談会は今年一番の大雪に見舞われました。ご来校に際してご苦労も大きかったと推察いたします。本当にありがとうございました。今回は、初めて標準学力調査の個人成績表を活用しました。複数の保護者の皆様から、「具体的な話が聞けて良かった」「我が子に足りないこと、頑張らせたいことが分かった」など、肯定的なご意見をいただくことができました。懇談した内容を大切にしながら、よりよい子供の育成につなげていきたいと考えます。

さて、家庭学習で用いる“ぐんぐんノート”の取組が充実してきています。目標の目安としている年間4冊以上を達成した児童は1月末現在81名で、全校の25%となりました。今後も質、量ともに高めていきたいものです。また、学年の目当ての時間を守って家庭学習をしている割合は、全校の平均で5月が82%に対し、11月には90.5%、1月には91.6%と上昇し、目標の90%を超えました。学校で学習したことを家庭学習でしっかり復習し確実なものにすることが大切です。子供たちの家庭学習の意識の高まりを称賛し、持続させていきたいと考えます。ご家庭でもお子様への声かけ、称賛をお願いいたします。

なわとび集会

素敵な笑顔が はじけました

1月27日(水)に体育委員会と集会委員会が企画した「冬の全校なわとび集会」を行い、体育の学習や休み時間に取り組んだ、なわとび練習の成果を發揮しました。

まず最初に、全校児童が見守る中、各学年の代表が得意技を体育館の中央で披露しました。学年が進むにつれて、披露する技もレベルアップしていき、「おぉー！」という感嘆が体育館中に響いていました。

続いて「おおなわとびにチャレンジ」が行われました。2分間の制限時間の間に、各学級が何回飛べるか記録に挑戦するものです。「1、2、3・・・」みんなの声とともに心も一つになり、一生懸命にとぶ子供たちの顔は真剣でした。1回目のチャレンジで新記録を出すことができた学級がある一方、普段の練習の成果を發揮できなかった学級もありました。ですから、2回目のチャレンジでは、ますます気合いが入りました。

最後に記録を発表されると、「わあ〜！」と歓声があり、自然に拍手が沸き起こりました。全校みんなが頑張りを自覚し、また、共有した瞬間です。

集会の終わりは、「世界が一つになるまで」をしつとりと全校で合唱しました。本校が目指す「子供たちにとって楽しい学校」の一面が見られ、教員一同も幸せな一時を過ごすことができました。



校内給食週間に取り組みました

1月25日(月)から2月2日(火)まで、校内給食週間に取り組みました。「食事の仕方や栄養、衛生についての関心を高め、自分の食生活を見つめ直す」、「給食にはたくさんの人々が関わっていることを知り、感謝の気持ちをもって食べる」などが主なねらいです。

給食週間中には「調理師さんへのプレゼント(1・2年生)」、「給食に関する標語(5年生)」など、学年ごとに給食に関する取組を行いました。投票によってメニューが決まる「リクエスト献立」は6年生が担当し、1位の献立には「栄養たっぷり うましランチ」が選ばれました。メニューは「カレー、ナン、鶏肉の唐揚げ、キャベツのゆかり和え、シューアイス」で、ナンにカレーをつけていただく本格的なものとなっています。楽しみですね。今年度は、正しい箸の持ち方や使い方を練習するために「豆つかみ大会」も行われました。

給食週間最終日の2日(火)には“感謝の集い”が行われ、調理師さんに1年生が歌のプレゼントをしたり、3・4年生が作文を渡したりしました。また、一緒に給食を食べて、楽しい時間を過ごしました。

食育を大切にしている入善町にいる幸せや、感謝の気持ちを忘れず、これからもおいしい給食をいただきたいと思えます。なお、給食週間の様子は、ホームページに詳しく掲載されています。どうぞご覧ください。



★・★・★・★たくさんのご来校、お待ちしております★・★・★・★

2月10日(水)

- ・学習参観 (13:45~)
- ・中学校入学説明会、学級懇談会 (14:50~)

2月27日(土)

- ・6年生を送る会 (13:30~)
- * 暖かい服装でお越しください